定例会議報告書

－2019年10月1日－

議題と報告内容は以下のとおり。

# ■出勤率、残業率

出

勤率は、平均で96.8ポイントと平均よりもやや高めである。残業率は平均で15.2ポイントと1.2ポイント高かった。部別にみると、経理部、人事部、総務部、第一営業部、第三企画部が特に高い残業率であった。

中でも経理部は決算業務のために38.4%と最も高い。第一営業部は債務調整時期ということで、28%という残業率となった。時間別残業人員では、50時間を超えた者が23名いた。内訳は、経理部が4名、第一営業部が12名、第三企画部が7名である。

# ■在籍人員

在籍人員は328人である。一般社員の退職は2名。

この他に、役員5名、出向者受け入れは15名、コンサルタントが3名、請負社員が15名、育児休職者が2名おり、これらを含めて全社合計は370名である。

# ■トピックス

先々月に行ったマネージャー研修に続き、先月もの研修センターで次世代を担う本社、拠点のグループリーダー40名を対象に研修を行った。研修期間は7泊8日とかなりの長期日程を組んだ。外部講師（佐々木）を招いて意識改革に関する談話を聞いたり、グループディスカッションを通したりして、以下の目的を果たすことができた。

1. 意欲の向上
2. 目標の明確化
   1. 隠れた名店づくり
   2. アジア・アメリカ市場販売促進
3. 営業実績の向上

以上